

みずほCustomer Desk Report 2016/05/06 号(As of 2016/05/05)

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	USD/CHF	公示仲値	-
TKY 9:00AM	106.94	1.1490	123.00	0.9575	1.4505	0.7465
SYD-NY High	107.50	1.1494	123.10	0.9697	1.4529	0.7514
SYD-NY Low	106.81	1.1386	122.10	0.9573	1.4444	0.7456
NY 5:00 PM	107.26	1.1406	122.33	0.9678	1.4483	0.7467
USD/JPY Volatility 1M ATM (NY Close Lvl)	11.26/11.71		△25RR	1.728	Yen Call Over	
NY DOW	17,660.71	9.45	債券市場	日本2年債	-	-
NASDAQ	4,717.09	▲ 8.55		日本10年債	-	-
S&P	2,050.63	▲ 0.49		米国2年債	0.7182	▲2.0bp
日経平均	-	-		米国5年債	1.2017	▲3.1bp
TOPIX	-	-		米国10年債	1.7453	▲3.0bp
シカゴ日経先物	16,085	150.00	為替市況	独10年債	0.1610	▲4.3bp
ロンドンFT	6,117.25	5.23		英10年債	1.4650	▲6.1bp
DAX	9,851.86	23.61		豪10年債	2.3910	▲3.8bp
ハンセン指数	20,449.82	▲76.01		USD/CNH	6.5195	0.0024
上海総合	2,997.84	6.57		ドルインデックス	93.78	0.60
USDJPY 3M Vol	12.11	0.06%	商品市況	CRB指数	178.925	▲0.95
USDJPY 6M Vol	11.54	0.05%		NY金	1,272.300	▲2.10
EURJPY 3M Vol	11.72	0.07%		WTI	44.320	0.54
EURJPY 6M Vol	11.28	0.07%		Dubai Spot	41.89	0.77

アジア	ドル円は106.94でオープン。前日NY時間の安倍首相による急激な為替変動を警戒するコメントも意識され、小幅な円安水準の107円台前半で推移。その後は明日発表の米雇用統計に移っていると思われ、市場参加者も少ない中膠着感の強い展開が続く。東京市場オープンとほぼ変わらずの107.02近辺でロンドンに渡る。(香港14:30)
ロンドン	ロンドン時間のドル円は小幅上昇、107.02レベルでオープン後、目立ったニュースのない中、引き続き狭いレンジでの推移。107.15レベルでNYに渡った。ユーロドルは下落、1.1486レベルでオープン後、DAXを中心とした欧州株が上昇幅を縮小、独、仏などの7国金利が低下したことを背景にユーロドルは売り優勢。1.1433レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	海外市場でもリスクオンの巻き戻しのドル買い戻しが強まったことや、ユーロドルが下落する動きに、107.40まで戻したドル円は、107.15でNYオープン。朝方は、カナダの半分以上の原油産出しているFort McMurrayでの大規模な山火事を受け、ブラントの生産が停止又は、減速していることが明らかになり、供給減の懸念に原油相場が上昇したことや、米新規失業保険申請件数が予想を上回ったことから、ドル売りが持ち込まれ、ドル円は106.81まで反落する。しかし戻り売りに原油相場が反落する展開に、ドル円は107.50まで戻す。午後は、明日の雇用統計では昨日のADP雇用統計結果を受け、180K位になるとの見方が強まる中、狭いレンジでの推移が続く、107.26でクロスした。一方、海外市場で狭いレンジでの推移が続いたユーロドルは、徐々にドル買いが優勢となり、1.1433でNYオープン。朝方は、狭いレンジでの推移が暫く続くが、ドル買いが優勢となったことから1.1386まで下落する。その後は新規材料に掛ける中、1.1400付近での狭いレンジでの推移が続く、1.1406でクロスした。(NY 00531 113 682井上)

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。

担当: 高田・橋

【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
5月5日	10:30	豪 貿易収支	3月 -2,163M	-2,900M
	10:45	中 財新・サービス業PMI/総合PMI	4月 51.8/50.8	-/-
	17:00	欧 ECB月報	4月 -	-
	17:30	英 サービス業PM/総合PMI・確報値	4月 52.3/51.9	53.5/53.2
	21:30	米 新規失業保険申請件数	4/30週分 274K	260K
5月6日	0:30	米 ブラード・セントルイス連銀総裁、講演	-	-

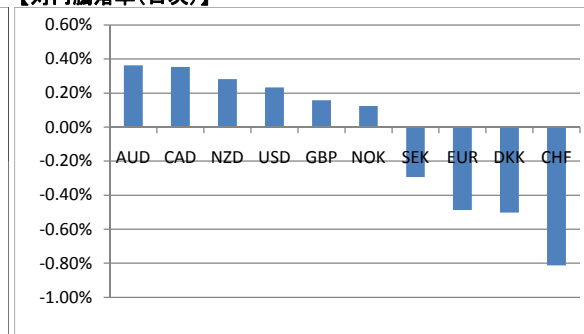
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
5月6日	10:30	豪 RBA四半期金融政策発表	-	-
	21:30	加 雇用ネット変化率/失業率	4月 1.0K/7.2%	40.6K/7.1%
	21:30	米 非農業部門雇用者数/失業率	4月 200K/4.9%	215K/5.0%
	21:30	米 平均時給(前月比/前年比)	4月 0.3%/2.4%	0.3%/2.3%
5月8日	-	中 貿易収支	4月 \$40.B	\$29.86B
	-	中 輸出/輸入(前年比)	4月 -0.5%/-4.0%	11.5%/-7.6%

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	106.00-108.00	1.1350-1.1650	121.50-124.00

【マーケット・インプレッション】

今週火曜日以降、本邦祝日中のドル/円相場は、5/3火に一時105円台後半まで下落するも、その後は堅調推移。5/3は予想外のRBAによる利下げ実施からドル/円は急落したが、米アトランタ連銀総裁によるタカ派発言や本邦要人からの円高警戒発言等を背景に反発し、107円台前半まで回復している。本日の東京時間のドル/円は米4月雇用統計の発表を控え動意の薄い展開か。東京休場中に大きく上下したドル/円ではあるが、FRBによる利上げを確信するに十分な経済指標等の材料はなく、未だ前回FOMCのハト派スタンスは不変。一方、積極的なドル/円のサポート材料も見当たらない状況であり、雇用統計前までは投機筋もポジションを取り難いと思われる。